



食育だより



大阪府立八尾支援学校



新しい1年が始まりました。今年も力を合わせて、安心・安全でおいしい給食作りに取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1月24日～30日は「全国学校給食週間」です。今年の全国学校給食週間は、小学部の児童、中学部・高等部の生徒からアンケートを行った中から「もう一度食べたいリクエストメニュー」を4日間実施します。楽しみにしててくださいね。



全国学校給食週間

1月24日～30日

いただきます

明治22年、山形県の小学校で、家が貧しくてお弁当を持ってくることができない子どもたちへ昼食を出したのが、学校給食の始まりとされています。その後、学校給食の取り組みは全国へと広がりましたが、昭和16年に太平洋戦争が起こり、食料不足のため実施することができなくなってしまいました。

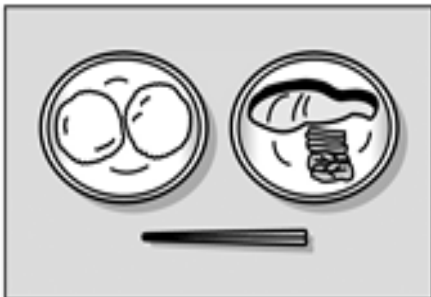


戦後、子どもたちの栄養状態の悪化が心配されたことから、学校給食の必要性が叫ばれるようになり、アメリカの民間団体（ラウ）から贈られた物資で給食を再開することになりました。昭和21年12月24日、東京、神奈川、千葉の三都県の学校で試験的に学校給食を再開することになり、給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」とし、冬休みと重なるため、1か月後の1月24日～30日が「全国学校給食週間」となりました。

給食の移り変わり

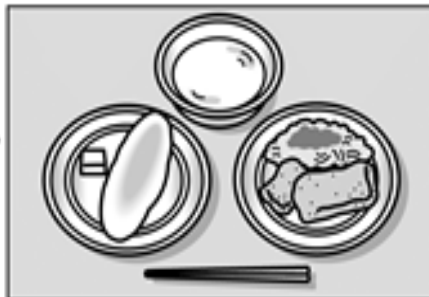


◆明治22年



お寺の中に開校された私立忠愛小学校の献立の一例です。米飯と野菜や魚のおかずが中心でした。

◆戦後 (昭和25年ごろ)



パン・ミルク・おかずが基本で、外国などから贈られた支援物資の脱脂粉乳や小麦などを使って作られました。

◆現在



郷土食や行事食を取り入れるなど、バラエティー豊かです。また、バランスの良い食事のお手本となるよう、“教材”としての役割も担っています。



毎月19日は
食育の日

かみかみメニューの給食

1月19日(火) こんだて

- ・ごはん
- ・芋煮
- ・はたはたのからあげ
- ・ごぼうと昆布のきんぴら
- ・牛乳

魚の「はたはた」と「きんぴら」の「こんぶ」「ごぼう」がカミカミの食品です。給食時間はいつもより「よく噛む」ことを意識するように取り組んでいます。ご家庭でも声掛けをお願いします。



はしつかの使い方かたをマスターしよう!

給食時間の様子を見ていると、はしの持ち方が間違っていたり、上手に使えていなかったりする人がいます。自分のはしの持ち方を見直し、上手に使えるように練習してみましょう。



こんな持ち方もをしていませんか?かた



これらは間違まちがった持ち方もです。かた

正しい持ち方ただ・使い方も

① 1本を、えんぴつのように親指、人差し指、中指でも持つ。

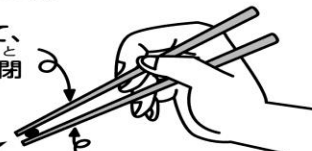


② もう1本を、親指の付け根と薬指の先で支える。



上のはしを動かして、はし先を開いたり閉じたりして使う。

はし先で物をつまむ。



下のはしは動かさない。

こんな使い方つかはマナー違反かたです!い



まよいばし

どれを食べるか迷ってはしを動かす。



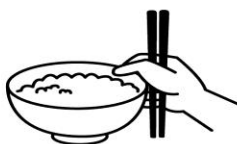
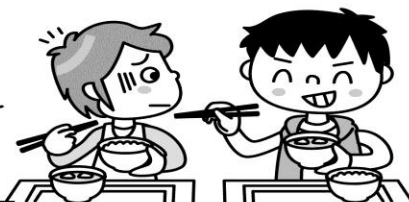
なみだばし

料理の汁をたらしながら、はしを動かす。



さしばし

食べ物を刺して食べる。はしで人や物を指す。



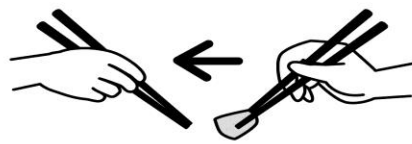
もちばし

はしを持った同じ手で、食器を持つ。



よせばし

はしを使って食器をよせる。



ひろいばし・はしわたし

はしとはしを合わせて料理をわたす。